

令和2年度仙台市太白障害者福祉センター在宅障害者・一般市民向け事業 「ハーバリウム体験教室」を開催しました

令和2年10月3日
仙台市太白障害者福祉センター

去る、令和2年10月3日（土）に「ハーバリウム体験教室」を開催しました。

本教室では、華房一輪 佐々木真由美氏に講師のご協力をいただき実施いたしました。

当日は8名の参加を頂きました。うち2名はデイサービススタッフの付き添い、1名はお孫さん同伴でのご参加となりました。また、本事業を通して今後の参考にしたいということで包括支援センターの職員の方が参加されました。

参加者のほとんどはハーバリウム作成が初めてということで、まず初めに、佐々木氏が作成したハーバリウムの見本を見ながら、大まかな作成手順の説明を受け、実際に体験する流れとなりました。瓶の中に入れるものはドライフラワーの他、底へ敷く水晶の粒やパール様の飾りなどで、自分の好みの色・形のものを7種類選択する作業から開始し、選ぶ作業を楽しまれていました。その後、容器の大きさにカットした花を瓶に詰め、オイル液を流し込む手順で行われました。佐々木氏の方からは、瓶の大きさのイラストを用意し簡単にサイズを図れるよう配慮がされました。

参加者の方からは、「ハーバリウムが分からなかったが素敵な経験をさせてもらいました」、「難しかったけど楽しかった」といった感想が上がりました。

今回の在宅障害者・一般市民向け事業は新型コロナウイルス感染予防対策を講じながらの実施となり、マスクの着用、適宜アルコール消毒、換気、密集を避けた配置や動線確保に留意しながらの実施となった。

今後の事業に当たっては、アンケートから「消しゴムハンコ、オリジナルインク色ペン」、「スマホの使い方教室」等の意見が挙げられ、参考にしていきたいと考えます。